

1. 調査について

【調査目的】

この調査は、高知県の消費者の買い物行動や消費者意識、インターネットの利用状況、商業に関する創業の意向などを調査し、商業・商店街の活性化とまちづくりの観点からの商店街・商業集積の形成を図るうえでの参考資料とするとともに、高知県における商業振興に係る計画策定のための基礎資料を得ることを目的としています。

【調査期間】

平成 17 年 10 月 20 日から平成 17 年 12 月 31 日まで

【調査方法】

サンプル数は 10,000 とし、うち高知市（旧高知市、旧鏡村及び旧土佐山村）を 3,000、その他の市町村を 7,000 としました。

<高知市>

選挙人名簿をもとに調査対象者を等間隔抽出法によって抽出し、調査員による面接調査を基本として実施しました。

<その他の市町村>

主に、「商工会議所女性会」、「商工会女性部」の協力のもと、調査対象者の抽出、調査票の配布・回収を実施しました。

【回収票数・回収率】

有効回収票数（全体）= 8,209 票

有効回収票率（全体）= 82.09%

市町村毎の配布票数、有効回収数及び回収率は別表に示しています。

【回答者傾向】

回答者の年代別、男女別の比率は、女性 75.5%、男性 24.5%で、県の 20 歳以上人口の男女別構成に比べて、女性の比率が高くなっています。

表 回答者の年代別・性別構成と県 20 歳以上人口の年代別・性別構成

単位：%

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	男	女
回答者	10.4	16.1	17.0	25.6	19.0	11.9	24.5	75.5
県人口	12.5	14.5	14.3	19.0	15.7	24.0	46.2	53.8

注) 県人口の構成比は、「県推計人口（平成17年10月1日）」を基に算出

表 市町村別計画サンプル数、有効回収票数及び有効回収票率

単位：票、%

市町村名		計画サンプル数	有効回収票数	有効回収票率
高知市	旧高知市	2,900	1,712	59.0
	旧鏡村	50	37	74.0
	旧土佐山村	50	38	76.0
	室戸市	300	297	99.0
	安芸市	300	301	100.3
	南国市	600	432	72.0
	土佐市	400	328	82.0
	須崎市	375	319	85.1
	宿毛市	350	334	95.4
	土佐清水市	275	258	93.8
十四市万	旧中村市	500	480	96.0
	旧西土佐村	50	54	108.0
	東洋町	50	49	98.0
	奈半利町	50	35	70.0
	田野町	50	47	94.0
	安田町	50	49	98.0
	北川村	50	51	102.0
	馬路村	50	50	100.0
	芸西村	50	52	104.0
	赤岡町	50	63	126.0
	香我美町	100	107	107.0
	土佐山田町	325	325	100.0
	野市町	250	185	74.0
	夜須町	75	74	98.7
	香北町	100	92	92.0
	吉川村	50	38	76.0
	物部村	50	36	72.0
	本山町	75	75	100.0
	大豊町	100	91	91.0
	土佐町		109	
	大川村	125	16	100.0
	春野町	250	219	87.6
いの町	旧伊野町		222	
	旧本川村	425	42	93.6
	旧吾北村		134	
仁淀川	旧池川町	50	48	96.0
	旧吾川村	50	51	102.0
	旧仁淀村	50	50	100.0
	中土佐町	150	152	103.3
	大野見村		3	
	佐川町	200	178	89.0
	越知町	100	100	100.0
	窪川町	200	153	76.5
	禰原町	75	70	93.3
	日高村	100	85	85.0
町津野	旧葉山村	100	50	98.0
	旧東津野村		48	
	佐賀町	50	55	110.0
	大正町	50	49	98.0
	大方町	150	162	108.0
	大月町	100	104	104.0
	十和村	50	50	100.0
	三原村	50	50	100.0
	県計	10,000	8,209	82.1

【調査の活用方法】

県下の消費行動のあらましを知りたいとき

「2. 調査結果の概要」で、そのあらましを知ることができます。

県下の商圈構造や購買力の流出構造のあらましを知りたいとき

「3. 高知県の商圈構造」で、商圈のイメージや流出入状況のあらましを知ることができます。

消費者行動をより詳しく分析したいとき

「4. 消費者行動・消費者意識」、「資料(2) 主要項目の市町村別集計」から、年代別や、市町村別の詳しいデータを知ることができます。

消費者の意見を知りたいとき

「資料(9) 買い物についての自由意見」から、消費者の生の声を市町村別(高知市は地区別)に知ることができます。

消費者がどこでどれだけ買い物をしているかを知りたいとき

「資料(3)～(6) 各品目の買い物先(買物出向比率)」で、高知市は品目別・地区別等、高知市を除く市町村については品目別・市町村別等の買物出向比率をそれぞれ知ることができます。

これが今回の調査の中で最も重要なデータであり、それぞれの市町村間等(高知市は居住地区と商業地間等)の買い物客の流出入の状況や地元支持率を知ることができます。

買い物の出向比率の把握にあたっては、地理的特性を考慮して、下表のように県下を大きく高知市と7つの地域に区分して調査しています。

注) 買物出向比率は、回答者がどこで買い物をしたかの割合を示すもので、地元支持率は、地元で購入した割合(地元購買率)をいう。

表 この調査の地域区分と構成市町村

地域区分	構 成 市 町 村
高知市	旧高知市 旧鏡村 旧土佐山村
安芸広域圏	室戸市 安芸市 東洋町 奈半利町 田野町 安田町 北川村 馬路村 芸西村
香美圏域	南国市 赤岡町 香我美町 土佐山田町 野市町 夜須町 香北町 吉川村 物部村
嶺北地域	本山町 大豊町 土佐町 大川村
高知中央域	土佐市 春野町 旧伊野町 旧本川村 旧吾北村
仁淀川流域	日高村 旧池川町 旧吾川村 佐川町 越知町 旧仁淀村
高岡地域	中土佐町 大野見村 須崎市 梶原町 旧葉山村 旧東津野村 窪川町 大正町 十和村
幡多地域	土佐清水市 旧中村市 旧西土佐村 佐賀町 宿毛市 大方町 大月町 三原村

注) 平成の合併前の市町村区分で表記している。ただし、平成17年8月15日以前に合併した市町村については、市町村名の前に「旧」を付している。